

新型コロナウイルス感染症によるキャンセルにより 厳しい経営状況に



コロナ禍の影響はいつまで

事業報告

一般財団法人 白鷹町アルカディア財団

理事長 横澤 浩

◆概要 令和元年度は、地域資源である温泉の活用と食事、軽スポーツを組み合わせた「健康づくり」の事業をはじめ、パークゴルフ場の有効利用、公共施設の指定管理受託業務、学校給食調理等業務の受託など、積極的な取り組みを継続した。

また、長井・南陽・飯豊・白鷹の4市町による「やまがたアルカディア観光局」の設立に伴い、関係機関・団体との連携強化やネットワーク構築などに取り組んだ。

一方、新型コロナウイルス感染のまん延により多大な影響を受け、パレス松風では3月以降の宿泊、宴会予約のキャンセルが相次ぎ、大変厳しい経営状況となった。

◆収益高 宿泊・飲食に関連する事業収益の大幅な減少により、経常収益合計は3億1,365万円（前年度比2,702万円の減）であった。経常費用合計は3億2,004万円（前年度比1,959万円の減）となり、当期損益は646万円の赤字となった。

○主な事業の利用者数 ()は前年比

宿泊	8,253人	(792人減)
宴会	16,833人	(3,548人減)
レストラン	7,757人	(2,356人減)
もりもりハウス	1,637人	(188人減)
スキーセンター	0人	(4,183人減)
入湯	60,538人	(2,434人増)
野外施設	37,469人	(3,104人増)

○主な事業の売上金額 ()は前年比

宿泊	6,999万円	(334万円減)
飲食	9,449万円	(2,274万円減)
入湯	1,459万円	(151万円増)
スポーツ施設	788万円	(43万円増)

※万円未満は端数調整しています。

職員数は5人増

有限会社ケイエスしらたか

代表取締役 藤島 丈

■主な業務受注状況

- ◇白鷹町立病院
医療事務・事務宿日直・調理業務・電算保守等
- ◇白鷹町訪問看護ステーション
医療事務
- ◇白鷹町総務課
公用車運転業務等

■理事・職員数(令和2年3月31日現在)

- ◇理事・・・2人(非常勤・無給)
 - ◇職員・・・32人
病院医療事務員・・・15人(3人増)
電算管理・・・2人
病院施設管理・・・4人
病院調理師・・・8人(2人増)
訪問看護医療事務員・・・1人
総務課運転手・・・2人
- ※()内は、1年前との比較。

■令和元年度決算

- ◇事業収益 1億694万円
- ◇事業費用 1億686万円
- ◇当期純利益 2万円

※万円未満は端数調整しています。